

DIARY

「王様の耳はロバの耳」
わたしはこの本をすんでこうゆう
おもいしました。ほんとに王様の耳
がロバに？たのめか？床屋が早に
ゆ？たはけてこそ人だたいて
た？たのめか？わにしは？この本
をよんでよ！

五^年 R^組 中島由菜

「王様の耳はロバの耳」
わたしはこの本をすんでこうゆう
おもいしました。ほんとに王様の耳
がロバに？たのめか？床屋が早に
ゆ？たはけてこそ人だたいて
た？たのめか？わにしは？この本
をよんでよ！

YUNA NAKASHIMA

5 RESPECT

BOOK REVIEW

冬休み中に私は「変な地図」というミステリ小説を読みました。この物語りの主人公は大学生栗原文宣で、彼が生まれる前に亡くなった祖父の古地図を掘り出したまま不審死をしていたことと不審死の始まりさ。その地図には七体の化物が描かれており、なぜ祖母がそれを持て死人でいたの不思議を解明するために栗原文宣は謎の物語りです。

私がこの本を読み始めたま、かけはあきつ画を見てからでした。その動画は変な地図の冒の推理についてこの動画をみて、土人

このお話で私の中で一番心に残ったのは、最後には栗原さんがお父さんの母親とあそぶ集まると偶然会った。そして、なぜかといくとその場面では推理が終わるからだ。

「全そんごが明らかになるまで」も書いて

この動画は「変な地図」はどのくらい面白いですか？

6冊 大園紗奈

SANA OKA
6 HUMILITY

「故郷」

夏目漱石はこの小説の題名を「こころ」にしたのは、この小説が人間の外側よりも、内面にある愛情、友情、家族愛などの素敵な心や、身勝手な行動から生まれる裏切りや罪悪感などの恐しい心も全部含めて表わしているからである。

『こころ』では最初、先生が若い時に親を無くし、叔父と時間を過すことになる。この叔父は、自分の子供以上に愛情を注ぎ、世話をしていた事が書かれている。叔父が少しづつ結婚や遺産の話を持ちかけ始め、先生はいわかんを感じていた。最終的には叔父にお金を取って逃けられる。これを通して先生は人間不信になり、何事も考え過ぎる性格になる。

「た。」

もう一つの出来事は、Kへの裏切りである。新しく一緒に住む事になったKは、先生も好きのあるお嬢さんを好きになっってしまう。凄くして、と深い先生は、Kの恋をあきらめさせて、Kを追いつめる。その結果、Kは自殺

(page 1)

十井 井上加帆 A

て下しまう。この出来事は、先生が「悪人
と云う」自分を「一生罪悪感を持」て生
きる事を決めたのである。

先生は、二つのエピソードを通して、色々
な心情がある。裏切られた時の悲しみや、片
人のこづかい。喜怒哀楽全ての感情が読み取
れる。そして人によ、ても心は異なる。片は
理性を持ち、真面目であり、その心を大切に
した。先生は分には、ても恋心を大切に、
考えた。夏田漱石は、この一人一人の大切に
する。喜怒哀楽を全べて表わせる事が出来る
『このころ』を題名にしたのである。

(page 2.1)

KAHO INOUE
10 ACCOUNTABILITY

